



2011・国際森林年

東北みらいの森で森林浴！



2011年夏

☆東北みらいの森ってなに？

東北育種場が昭和33年にできてから50余年、これまで数々の林木育種つまり林木の品種改良に取り組んできました。

東北みらいの森は、東北育種場構内にあり、これまで品種改良した樹木や珍しい木などが育種場にコンパクトに植えられています。

樹木の前には解説文がありますので一人でも見学でき、木の葉や幹に直接触れながら、木の樹種や品種について勉強ができます。

☆どんなものが植えているの？

成長がとても良い精英樹、積雪地でも幹が真っ直ぐなスギ、寒さに負けないスギ、サイセンチュウに強いマツ、さし穂を採る採穂台木、珍しい形の特殊形質木、地域特性品種、寒帯針葉樹、温帯広葉樹、工芸品材料、遺伝資源天然スギ、東北の有名松、希少樹種、天然記念物などです。約90品種を植栽しています。

＜裏面に東北みらいの森配置図があります＞

森林総合研究所林木育種センター 東北育種場



2011・国際森林年

東北みらいの森 植栽品種の紹介

成長がとても良い精英樹

東北地方の人工林や天然林から、成長が格段に優れ、病虫害などにかかっていない個体を精英樹として選んでいます。その中でも成長、病虫害、材質に優れた品種として**推奨品種**を選んでいます。

(スギ：増川4，一関2，アカマツ：営岩手2)

積雪地でも幹が真っ直ぐなスギ品種

東北地方日本海側では降雪により根元曲がりが生じますが、多雪地帯でも根元曲がりが少ない品種として平成20年度までにスギ実生品種で29品種を開発しました。

寒さに負けないスギ

東北地方東部では寒風害被害がありますが、寒害、凍害に強い品種を開発しています。

病虫害抵抗性に優れた品種

松材線虫病被害に強いアカマツ・クロマツ品種、ヒノキ漏脂病に強い品種などを植えています。

採穂台木

さし木で苗木を増やすため、さし穂をとるスギとカラマツを植えています。台木の大きさが異なり気象条件やさし穂の生産本数など特徴があります。

特殊形質

造林樹種とは異なり、形や色の変った品種を植えています。黄金スギやヨレスギなど

地域特性品種

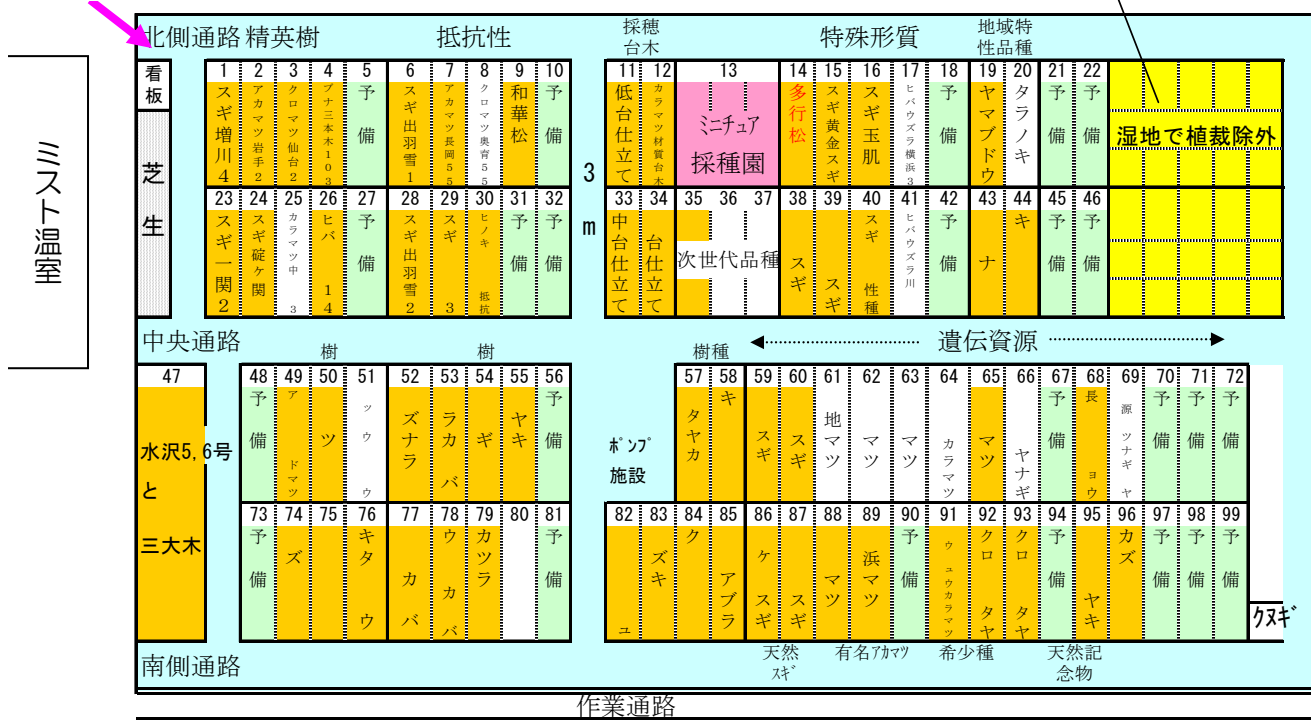
木材生産以外に、山村振興のために開発した品種(ヤマブドウ、サルナシなど)を植えています。

※そのほかに東北地方に見られる**寒帯針葉樹**、**温帯広葉樹**、**工芸用樹種**、有名松など貴重な**遺伝資源**を植栽しています。

それではゆっくりご覧ください。

ここが入り口です

東北みらいの森 植栽配置図



・各系統(樹種)3本植栽ただしミチユア採種園を除く ・植栽間隔：列間4m 行間4m ・予備の区画は今後の育種成果品等を植栽